

岡山県	機関名	岡山県
	部署名	産業労働部産業振興課
	電話連絡先	086-226-7379

事業名	NEXT ものづくり自社ブランド製品創出事業
-----	------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

県内ものづくり企業の企業価値の向上を目的に、ターゲットや後の販路・流通も見定めた自社ブランド製品(商品)の企画開発を支援する。

1 ものづくりデザイン活用セミナー

県内ものづくり企業へのデザイン導入の有効性を啓発するために開催
(令和3年度概要)

日時:令和3年8月25日(水) 13:30~16:40

参加:約60名

内容:講師 RKDS(東京都) 代表 小関 隆一氏
(株)SASI(兵庫県) 代表取締役 近藤 清人氏

2 ものづくりデザインアドバイス(デザイナーマッチング事業)

県内ものづくり企業と、課題解決力を持つデザイナーとをマッチングし、
デザイナーからのアドバイスにより協働してデザインを活用した新製品開発等
につながるプロジェクト。

(参加企業:H29年度 6社、H30年度7社、R1年度6社、R2年度 3社 R3年度 4社

ホームページ <https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/800255.html>)

3 岡山モノづくり★学生アイデアコンテスト

高校生・大学生等を対象に、県内ものづくり企業の製品素材等を活かした斬新なアイデアやデザインを募集するコンテストを実施。

(R3年度はコロナ禍のため実施せず R4年度は実施予定)

(H30年度 テーマ企業:8社 応募総数:968件、R1年度 テーマ企業:9社 応募総数 620件 R2年度 テーマ企業:3社 応募総数 238件 ホームページ <https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/678925.html>)

4 ものづくり岡山ブランドの形成

自社製品を開発した県内ものづくり企業の販路開拓・拡大を支援する。

(R3年度 東京インターナショナルギフトショー出展)

ものづくりデザイン活用セミナー

2021. 8. 25 13:30~16:40
オンライン開催 (Zoom) 参加料 無料

講演I 『デザインの役割とその作用』
RKDS 代表 小関 隆一氏

(講演概要)
ものづくり時代のものづくりは、単にデザインという切り口は決して多くはない
ものごまかれています。デザインがどのような役割を担い、ものづくりの現場や市場、
企業に何を届けるのか、何を伝えたいのかを、改めて考えたいと思います。

(講師プロフィール)
多摩美術大学デザイン学研究所長、プロダクトデザイナー、
多岐にわたる企業、デザイン業界を幅広く活躍。2011年創業の
RKDSも設立し自身の活動も開始。グッドデザイン賞(第21回)特別賞(ベスト
100)を受賞。

講演II 『デザイン経営とイノベーション、ビジネスの大きさ』
株式会社SASI 代表取締役 近藤 清人氏

(講演概要)
子爵の次男でVUCA時代の中、経営に動転を感じたため、自らに注目し、
デザイン経営、自ら企業にデザイン経営を推進するのには、まず
自らもデザイン経営や市場のデザイン経営と、事業を推進していくビジョン
を、自分の強み、得意な分野、得意な人材を、デザイン経営で新たな事業を
立ち出すプロセスを説明します。

(講師プロフィール)
1976年創業の家族企業、製造業を中心に100社を超える中小企業のデザイン経営
に携わる。イノベーションデザインという視点から、中小企業の成長を助ける
「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業ならではの新たなデザイン経営を策
定し続けていく。

主 催 岡山県

協 賛 公財)岡山県産業振興財団

申込方式 個別申込(企業)または団体(企業、もしくはRFPの申し込みにあわせて)

申込期間 令和3年8月23日(月)17時まで

申 込 先 <https://www.okic.or.jp> (086)226-9691 (086)226-9692

申 込 先 公財)岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 担当:高橋、大平

TEL: 086-226-9691 FAX: 086-226-9676 E-mail: sangaku@okic.or.jp

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定	平成29年度	4,554千円

広島県	機関名	広島県	
	部署名	商工労働局イノベーション推進チーム	
	電話連絡先	082-513-3366	
事業名	新技術創出支援事業(感性工学を活用したものづくりの活性化)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
人間のもつ“感性”という新たな価値軸を活用した製品の差別化による高収益構造の実現に向け、人間工学や感性工学を取り入れたものづくりの推進を目的に、「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を設置、運営している。			
設立年月日	平成 26 年 4 月 22 日		
会長	マツダ株式会社 技術研究所 副所長 坂本 和夫		
メンバー	人間工学・感性工学を活用したものづくりに関心のある企業、 大学、試験研究機関、産業支援機関、行政機関等 (223 社・46 機関;令和4年 10 月現在)		
活動内容	1.普及啓発・人材育成 感性に訴えるものづくりを学ぶ「感性実装カフェ in Zoom」の開催 2.モニター調査・解析支援 3.専門家派遣・マッチング支援 4.地域連携強化 地域のワンストップ体制の構築に向け、感性に関わる活動を実施する関係機関と連携		
			
<参考 URL> https://www.h-kansei.jp/			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和5年度も継続して実施予定		平成 26 年度	15,810 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センター デザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	デザインネットワーク推進事業(広島市からの受託事業) 「ひろしまデザインネットワーク」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
広島広域都市圏内のデザイン教育機関、デザイン関連業界、企業及び行政が適切な役割分担のもとに連携を図りながら、デザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図ることを目的として「ひろしまデザインネットワーク」を運営する。			
・会員数 34 名(デザイン教育機関 7、デザイン関連業界 7、企業 7、行政機関 13) ・実施回数 4 回(会議 3 回、勉強会 1 回) 1 会議 年間 3 回 第 1 回 書面 第 2 回 令和 3 年 12 月 10 日(金) 45 人参加 第 3 回 令和 4 年 3 月 18 日(金) 19 人参加 2 勉強会 日時 令和 3 年 12 月 10 日(金) 14:00~16:00 講師 鈴木 啓太 (プロダクトデザインセンター) 参加者 45 人 開催場所 広島市工業技術センター 研修室			
			
<事業に関する情報が掲載されているサイト URL> http://www.itc.city.hiroshima.jp			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 22 年度	275 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センター デザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	技術者研修事業 「デザイン講習会」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>企業が地域のデザイナーを活用していくためには、地域デザイナーが最新のデザイン技術などの情報を収集し、専門的なスキルをしっかりと身につけ、企業と協業する必要がある。しかし、広島では、企業やデザイナーがデザイン講習会やセミナーを受講できる機会は少ない。そこで、地元のデザイナーや中小企業の商品企画開発者等を集めて、デザインスキルの向上を図ることを目的とし、優れたノウハウを持った講師を招へいし、講習会を実施している。</p> <p><令和2年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「消費者に届く、地域のものづくり」 ・講師 株式会社メソッド 代表取締役 山田 遊 氏 ・開催日 令和3年3月23日(火) ・開催 オンライン <p><令和3年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 1回 ・テーマ 「進化思考」行政と地域がともに発展するためのコンセプトメイキング ・講師 NOSIGNER(株) 代表 太刀川 英輔 氏 ・開催日 令和4年3月3日(火) ・開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室 ・開催 オンライン 			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成15年度	200千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センター デザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	デザイナーマッチングサイト運営事業(広島市からの受託事業) 「と、つくる」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>デザイナーマッチングサイト「と、つくる」は広島広域都市圏(以下、圏域という)のデザイナーを紹介するサイトである。このサイトを通じて中小企業等への指導・相談を行うことで、中小企業等が自社製品に相応しいデザイン企業を探すことを可能にすることにより、デザイン人材の活躍の場の創出等によるデザイン産業の振興とデザイン事業者と中小企業等との協業の促進による圏域全体の中小企業等の競争力強化を図る。</p> <p>平成 28 年度にサイトを構築し、運用を開始した。グラフィック、プロダクト、ウェブ、映像の 4 分野のデザイン事業者を紹介している。</p> <p>令和 4 年 9 月末現在、登録しているデザイン事業者は 90 社。全てのデザイン事業者を担当者が取材し記事にまとめ、デザイナーとの協業経験に乏しい中小企業の経営者や商品開発担当者が見ても理解しやすい内容にしている。</p>			
<p>< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://totsukuru.jp/</p>			
			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 28 年度	3,159 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター						
	部署名	工業技術センター デザイン支援室						
	電話連絡先	082-242-4170						
事業名	ひろしまグッドデザイン顕彰事業(広島市からの受託事業) 「第17回ひろしまグッドデザイン賞」							
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)								
<p>広島広域都市圏に事業所を有する企業がデザイン開発した商品及びパッケージのうち、デザイン面・機能面で優れたものを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定し、これを顕彰することで産業界及び市民のデザインに対する理解と関心を深めるとともに、デザイン関連企業の育成を図り、企業の販売促進や広島発のデザインのブランド化により産業の振興を図る。</p> <p>応募期間:令和3年6月7日(月)～7月9日(金)まで 募集部門:プロダクト部門 パッケージ部門 応募点数:92社 131点 賞 :グランプリ プロダクト部門…1点 パッケージ部門…1点 準グランプリ プロダクト部門…1点 パッケージ部門…1点 特別賞……………1点 奨励賞……………36点 表彰式 :令和3年11月11日(木) 展示販売: ・紙屋町地下街シャレオ展示販売会(広島市):令和3年11月11日(木)～12日(金) ・東京インターナショナルギフト・ショー:令和4年2月8日(水)～10日(金)</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.itc.city.hiroshima.jp/gooddesign/index.html</p>								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度実施予定</th> <th>開始年度</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度実施予定(隔年開催のため)</td> <td>平成6年度</td> <td>5,137千円</td> </tr> </tbody> </table>			令和4年度実施予定	開始年度	予算額	令和5年度実施予定(隔年開催のため)	平成6年度	5,137千円
令和4年度実施予定	開始年度	予算額						
令和5年度実施予定(隔年開催のため)	平成6年度	5,137千円						



広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター						
	部署名	工業技術センター デザイン支援室						
	電話連絡先	082-242-4170						
事業名	技術者研修事業「商品企画・開発講習会」							
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)								
<p>地場の中小企業は、商品の高付加価値化や独自性のある商品の開発、販路拡大など、市場での競争力強化が求められている。その手法として、デザインの活用が注目されており、全国的にもデザインを活用した商品開発の取組が進められている。本講習会では、中小企業との協業に精通したデザイナーを講師に招き、デザインを活用した商品開発の一連の流れ(リサーチ・商品企画・デザイン・販売促進など)について学習する。</p> <p>・対象 経営者、商品開発担当者 ・回数 年一回</p> <p><令和2年度> ・テーマ ものづくり企業のデザイン経営 ・講師 株式会社ロフトワーク MTRL チーム プロデューサー 井田幸希氏 ・開催日 令和3年2月25日(木) ・開催方法 オンライン</p> <p><令和3年度> ・テーマ デザイナーとものづくり企業の協業 ・講師 STUDIO BY COLOR 代表 秋山かおり氏 ・開催日 令和4年1月21日(金) ・開催方法 オンライン</p>								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和4年度実施予定</th> <th>開始年度</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続して実施予定 (令和4年度より「デザインマネジメントセミナー」に改称)</td> <td>平成20年度</td> <td>80千円</td> </tr> </tbody> </table>			令和4年度実施予定	開始年度	予算額	継続して実施予定 (令和4年度より「デザインマネジメントセミナー」に改称)	平成20年度	80千円
令和4年度実施予定	開始年度	予算額						
継続して実施予定 (令和4年度より「デザインマネジメントセミナー」に改称)	平成20年度	80千円						

中国経済 産業局	機関名	中国経済産業局	
	部署名	産業部流通・サービス産業課	
	電話連絡先	082-224-5655	
事業名	「経営デザイン エクササイズキット」を活用した「デザイン経営」の実践支援		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>地域企業の競争力強化を目的に、主に中小企業を対象としてデザインを活用した経営手法「デザイン経営」の実践を支援。</p> <p>■「経営デザイン エクササイズキット」(※下記の参考URL参照)を活用した「デザイン経営」の実践支援 施策検討を行う自治体や商品開発等を検討する民間企業からの依頼に応じて、当局職員が「経営デザイン エクササイズキット」を活用したワークショップを実施。 ・これまでの支援実績(令和4年10月末時点) 民間企業9社、2自治体</p> <p>■令和3年度デザイン経営に関する企業分析調査及びモデル実証事業 「デザイン経営」及び知的財産に関する理解促進を図るため、専門家の支援の下、次の事業を実施。</p> <p>(1)高いブランド力を有する企業の分析調査と事例集の作成(10社) https://www.chugoku.meti.go.jp/topics/ryutsu/221130.html (第1弾として、10社のうち5社を掲載。残り5社については掲載準備中。)</p> <p>(2)「デザイン経営」の基本知識等に関するセミナーの開催 ・期日 令和4年2月4日(金) ・場所 オンライン(Microsoft Teams) ・講師 犬塚 星司 氏 KRMK/Kromack 代表、大学院大学至善館(MBA) 特任准教授 竹野 直之氏特許業務法人 HARAKENZO WORLD PATENT & TRADEMARK 広島事務所代表 弁理士 ・参加人数 81名</p> <p>(3)「経営デザイン エクササイズキット」を活用したワークショップの開催 期日 令和3年11月11日(木)、11月22日(月) 場所: オンライン(Microsoft Teams) ・講師 犬塚 星司 氏 KRMK/Kromack 代表、大学院大学至善館(MBA) 特任准教授 ・参加人数 計51名</p> <p>(4)専門家の伴走支援のもとで中小企業等が「デザイン経営」を実践するモデル実証(2社)</p> <p><参考URL> 「経営デザイン エクササイズキット」 https://www.chugoku.meti.go.jp/topics/ryutsu/210427.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
予算事業は令和3年度で終了しているが、当局職員が継続して実施予定。		令和元年度	非公表

中国経済 産業局	機関名	中国経済産業局
	部署名	産業部流通・サービス産業課
	電話連絡先	082-224-5655

事業名	デザインで魅力的な地域に！中国地域ブランディングプロジェクト
-----	--------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

「デザイン経営」の実践支援による企業単位での支援に加えて、令和3年度は業種・業態を超えてデザインの面的な普及・浸透による地域の価値向上を図ることを目的に、複数回の検討委員会を開催し、地域全体のビジョン「中国地域のデザインビジョン」を取りまとめた。

■令和3年度地域経済産業活性化対策調査事業(今後の地域のデザイン政策に関する調査)

(1)中国地域の今後のデザイン政策のあり方に関する会議(事前検討会)

- ・期日 令和4年2月3日(木)
- ・場所 オンライン(Microsoft Teams)
- ・出席者 中国地域内の自治体、民間事業者等

(2)「デザイン経営」の基本知識等に関するセミナーの開催

- ・期日 令和4年2月14日(月)、令和4年2月25日(金)、令和4年3月10日(木)
- ・場所 オンライン(Microsoft Teams)
- ・出席者 (検討委員会 委員)
 - 鈴木 正文 スズキ・コーポレーション株式会社
 - 栗野 宏文 株式会社コナインテッドアローズ
 - 佐野 文彦 株式会社アナクロ
 - 吉橋 亮 一般社団法人日本サーキュラーバイオエコノミー協会
- (オブザーバー)
中国地域内の自治体、民間事業者等

<参考URL>

「中国地域のデザインビジョン」

<https://www.chugoku.meti.go.jp/topics/ryutsu/220531.html>

「デザインで魅力的な地域に！中国地域ブランディングプロジェクト」

<https://www.chugoku.meti.go.jp/koubo/ryutsu/220822.html>

中国地域のデザインビジョン

理想の地域の要素

VALUES 価値観
CHALLENGE チャレンジ
COMMUNITY コミュニティ

理想の地域に向けたヒント

1. ロングスパンで設計し、一気通貫で地域コミュニティ全体を考え、計画をデザインする。地域内外をつなぐ機能をもったデザインを心掛ける。
2. 商圏や海道、風土や歴史を踏まえてエリアのデザインを考える。
3. 目指すべき上位概念や地域古来の価値に立ち返る。
4. 廃屋・廃工場などをありのまま使う。性善説で人にまかせる。許容する。行政はクリエイティビティを発揮し、「○○をするために」新しいルールや解釈を取入れる。
5. すでにある文化を見えやすくし、都市と田舎をつなぎ、現在の生活との接点をつくる。「ないこと」すらも新しい価値へ。
6. 時には経済合理性を捨てて考え、ポスト・ラグジュアリーな体験や希少な地域の価値に目を向ける。
7. マイノリティの視点から考える。
8. 多様性のあるコミュニティを形成し、ターゲットに合わせ、メタバースなども活用する。
9. 自分事化させる為にデザインする。

<https://www.chugoku.meti.go.jp/event/ryutsu/221025.html>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和6年度まで継続して実施予定	令和3年度	非公表